



## 原爆ドーム世界遺産登録20年



第 94 号 2016・7・15

### 原爆ドーム世界遺産20周年事業など 憲章「平和のとりで」を守るために

新たな決意に立って 広ユ協 会長 亀井 章

総会で承認された本年度の三本柱「世界遺産、ESD・ユネスコスクール、寺子屋運動」に基いて、◇原爆ドーム保護◇平和の鐘◇ユネスコ活動奨励賞◇高校生国際理解セミナー◇杉並ユネスコ平和学習受入れ、を実施してまいります。実施要領は各専門部会で具体化され、その主導のもと会員の皆さんの参加、協力をお願いいたします。



また、今年は韓国ユネスコ大邱協会を今秋広島に迎えて第5次姉妹提携協定の締結式を行います。また、来年の登録化を目指す朝鮮通信使世界記憶遺産の推進にも協力します。

以上の取り組み中、原爆ドーム世界遺産登録20周年記念事業、大邱ユネスコ協会姉妹協定関係、朝鮮通信使関係については小委員会の発足により実施案を作成してまいります。

さて、昨年原爆投下と終戦の70周年で、ユネ

スコ憲章創設70周年でもありましたが、憲章の真髄「心の中に平和のとりで」が、安非法制の施行によって脅かされ、今年は、戦争放棄をうたう日本国憲法の公布70周年ですが、改憲をめぐって「平和のとりで」に亀裂が生じそうな気配が窺えます。被爆都市広島にあるユネスコ協会としては、国内外での不安定な「とりで」を守るために、私たちの「心の中のとりで」の“堅牢化”に努めたいものです。

来年は世界に先駆け仙台で始まった民間ユネスコ運動発祥70周年です（その2年後に広島でも当協会の前身が誕生しました）。ユネスコ運動への関心を進化させる好機到来です。



### 広ユ協 2016年度総会開く

広島ユネスコ協会は、5月14日(土)に、2016年度総会を開きました。総会では亀井章会長の挨拶に次いで、2015年度の事業報告、決算報告などが行われました。その後、新年度の事業計画（運動の柱）として世界遺産運動、ESD・ユネスコスクール推進、寺子屋運動を挙げるとともに、主な事業として広島ユネスコ活動奨励賞、平和の鐘、高校生国際理解セミナー、杉並ユネスコ協会青年部ヒロシマ学習の受入れなどに取り組むことを決めました。さらに「原爆ドーム世界遺産登録20周年」などの重点課題や、各専門部会の取組、協会役員の変更なども承認されました。（2面に関連記事掲載）

## 2016年度

## こんな事業目指します

## ☆重点課題☆

今年度の重点課題として、

- (1) 今年が原爆ドーム、ユネスコ世界遺産登録20周年に当たるところから、関連事業を推進
- (2) 韓国ユネスコ大邱協会との姉妹協定第五次調印式（広島会場）を行う
- (3) 朝鮮通信使のユネスコ記憶遺産登録化推進
- (4) 仙台市に世界初の民間運動（現協会のもとい）が誕生して70年（2017年）になるのを記念し、プレ運動キャンペーンを推進

## &lt;組織部会&gt;

会員の維持・拡大を図る

組織をより活性化させ、より魅力的なものにしていくために会員の拡大を図る。さらに会員相互のコミュニケーションを図る場の設定。一般会員の専門部会への参加を促進する。青年部の育成に努める。

## &lt;青少年育成部会&gt;

広島を訪れる多くの外国人を、おもてなしし、国際理解や交流を一層深めていただくため、青少年センターと共催して、青少年のための語学講座（4面に関連）、高校生国際理解セミナーを実施します。

また、新しく青年部が発足し、青少年センターでの例会や研修会、交流会、スタディツアーなどを計画している

## &lt;教育部会&gt;

- 1、19回広島ユネスコ活動奨励賞募集事業
- 2、ESD・ユネスコスクールの推進  
ユネスコスクール認定プレートの伝達など
- 3、高校生国際理解セミナーの開催（青少年育成部会と連携）



故 木村進匡さん

## 悼む「木村進匡・前副会長」

広島協 会長 亀井 章

「生涯一（いち）開業医」と自ら名乗り、患者と市民の心身の安寧のため寄り添われた木村神経科内科クリニック院長、その生涯の終焉は余りにも急でした。診療を終えた日の深更、5月15日未明、書齋で、急性心不全でした。享年78歳。痛切

の極みです。

顧みますと、その足跡は「一開業医」を超えて多岐に、深く刻まれています。広島ユネスコ協会では1997年～2015年、組織・教育担当副会長として「人の心の中に平和の砦を築く」

4、世界寺子屋運動（高校生コーアクション、書き損じ「はがき回収活動」）

5、ユネスコスクール、ESD研修会の企画実施

## &lt;文化部会&gt;

ユネスコサロン、出前講座、新春フェスタの企画と開催

## &lt;国際部会&gt;

- 1、「テグの日」（5月3日～5日）行事支援
- 2、今秋、韓国ユネスコ大邱協会友好訪問団受け入れ、第5次姉妹協定の締結
- 3、ぺあせろべ。国際交流活動のイベントに参加（10月）
- 4、「国際交流・協力の日」（11月20日）のコーナーで、協会活動紹介
- 5、ユネスコ記憶遺産化推進で、「朝鮮通信使講演会」協力（10月1日）

## &lt;平和・世界遺産部会&gt;

- 1、「平和の鐘」の集い開催（8月15日）
- 2、杉並ユネスコ協会青年部平和学習受け入れ
- 3、原爆ドーム世界遺産登録20周年事業への取組推進

## &lt;広報部会&gt;

- 1、機関紙「ヒロシマユネスコ」の継続発行
- 2、ホームページの充実

## &lt;事務局&gt;

組織の活性化、年間行事の調整、事務処理の円滑化、事業の見直しと推進など



## 人事紹介

5月の総会で以下の人事が承認されました。

松原博子副会長が平和・世界遺産部会長を兼任、前任の畑口實氏は副部会長に。会員の小川順子さん、政木恵美子さんが専門部会の協力員になりました。

ユネスコの“心”を説かれる一方、“物”では病室を十年余、当協会の事務所にご提供いただきました。また、精神・神経科医学会、学校保健医会の要職も務められました。

これらの活動は原爆被爆を体験した医師としての使命感に基づくもので、その頂点がIPPNW＝核戦争防止国際医師会議＝の日本支部理事としての働きです。2012年8月、広島で開催されたIPPNW世界大会で45ヶ国・250人の医師を前に広島の被爆医師を代表して自らの被爆体験をもとに「核被害への処方箋は予防しかない」と反核の訴えをされました。その姿は前年に亡くなられた高橋昭博元副会長を想起させるものでした。

私たちは、かけがえのないユネスコの語り部を、ヒロシマの語り部を失ったのです、木村ノブマサ先生を！（高橋さんに次いで）。会員一同、悲痛と哀惜の念を禁じ得ません。その遺志を引き継いでまいります。



大邱  
の日

広ユ協もパレードに参加、  
韓国料理の販売でも支援

広島フラワーフェスティバルの日（5月3日～5日）に併せて行われている「大邱の日」イベント。今年、広ユ協は亀井章会長や藤井正一副会長ら9名（友人含む）が、「韓日友好親善朝鮮通信使パレード」に対馬藩、広島藩の藩主、藩士などに扮して隊列に初参加、通信使再現パレードを大いに盛り上げました。また別会場に設けられた、大邱マダン（広場）では、韓国料理の販売などで応援に立ちました。記念セレモニーとアトラクションでは、テノール歌手の朴完卿（パク・ワンキョン）さん＝音楽大学留学生＝の歌、伝統打楽器、三面大鼓の演奏が力強く披露されました。



### 10月に「朝鮮通信使のつどい」開催へ

「江戸時代の朝鮮通信使」映画と講演

日時：10月1日（土曜日）午後3時～6時  
会場：平和資料館メモリアルホール（地下1階）  
主催：在広島韓国領事館  
協力：広島ユネスコ協会

## ～ ユネスコに期待します ～

広島にお住まいの方なら、南区の御幸橋の袂に建っている茶色の塔をご覧になったことがあるかもしれません。これは当会が平成2年、被爆45周年にあたり「鎮魂と平和を祈る」モニュメントを建設し、市に寄贈したものです（藤原雄氏作：人間国宝・陶芸家）。先日、当時の資料を見直す機会があり、モニュメントが原爆慰霊塔の方角を向いて建設されていることを知りました。高さ約7メートル、その悠然と起立する姿をあらためて眺めますと、背筋が伸びる思いです。



中丸理事長

一般財団法人 多山報恩会  
理事長 中丸直明

当会は1943年、現在の広島電鉄と広島ガスの前身、広島瓦斯電鉄の取締役であった多山恒次郎が私財を投げうって設立しました。以来長年にわたり様々な社会奉仕活動に寄与する事業を行ってきましたが、各分野で日々精力的に活動されている諸団体の皆様をご支援することで事業の幅も広がってまいりました。特に広島ユネスコ協会様においては「人の心の中に平和のとりでを築く」というユネスコ憲章の精神に則り、地道な活動を続けておられます。オバマ大統領の訪問により世界の注目が広島に集まるなか、今後担う役割も大きくなるものと思います。益々のご活躍とご発展を期待申し上げます。

## 朝鮮通信使（史料） 日韓共同で世界記憶遺産へ申請

2016年1月29日、江戸時代に朝鮮王朝から日本に派遣された外交使節団、朝鮮通信使のユネスコ（国連教育科学文化機関）世界記憶遺産への登録をめざす日韓の関係者が、両国の史料計111件333点を、「朝鮮通信使に関する記録 17～19世紀の日韓間の平和構築と文化交流の歴史」として申請することに、長崎県対馬市で合意し署名した。2017年の登録を目標に3月、ユネスコ本部に共同申請した。

日韓の運営組織は、日本では朝鮮通信使にゆかりある自治体や団体（対馬市、上関町、呉市蒲刈町、福山市鞆町、岡山県牛窓町でつくる「朝鮮通信使縁地連絡協議会」で、韓国では「釜山文化財団」である。（藤井正一副会長・国際部会担当）

## ユネスコ全国大会in沖縄 (6月25、26日)に参加して

私たち(足立、小川、坂本、世木田)は、大会に参加することを決めて予習をした。旅行ガイドブック以外に1970年発行の雑誌で「沖縄」を特集しているものもみた。沖縄返還前のものであり、それには、それまでの悲しい事実と、これからの不安が描かれていた。



そして今回、2016年の現実をみた。彼らの不安は少しも解消されず今もしっかりと重たいリュックをかかえていた。沖縄人として平和を希求し、伝統文化をまもり、伝えなければという使命感を、高齢となっていく身体から強烈に発散されていた。

「広島」という名札をつけた私たちに、「オバマ大統領が広島訪問をしたことをふまえて一言お願いします」という突然のスピーチが求められた。広島人としてのリュックがあることを痛切に感じた。しっかりと背負い、軽くして後世にバトンタッチし続けていこう。(教育部会長 世木田寛子)

## 青少年対象の語学等講座

(青少年センターと共催)

### ●高校生☆英語でガイド

期 日：7月29日(金)・8月5日(金)  
13:30～(5日は10:00～16:00)

対象・定員：15～18歳(高校生)20名

### ●ハングル講座(会場・同センター)

期 日：9月～10月(5回)

対象・定員：15～35歳(中学生除く)20名

### ●平和公園を英語でガイド

期 日：10月(3回)

対象・定員：青年20名

### ●時事英語講座(会場・同センター)

期 日：2月(4回)

対象・定員：青年20名

※高校生☆英語でガイド以外、日時、会費は未定です。

(青少年育成部会長・國田繁)

## 核兵器・戦争のない世界を願って

### 第17回「平和の鐘」の集い

今年も8・15に開催へ

核兵器や戦争のない平和な世界を願って、今年も8月15日に、平和記念公園北の「平和の鐘」鐘楼の前で「平和の鐘」をつく記念の集いを開きます。参加者は市内高校生、ユネスコ協会員、一般市民など(参加自由)。時間は11時30分から12時30分の予定です。この催しは、国内各地のユネスコ協会が、2000年の国連の「平和の文化国際年」を記念した活動の一環として、毎年行っているもので、今年で17回目です。

## 「ユネスコサロン」(第168回)

7月9日(土)、広島国際会議場研修室で、講師に銘水フリーライター(水琴窟師)・錦川 鯉さんを迎え、「広島土石流災害を民俗学で解説 ～八木、緑井に伝わる龍退治伝説～」とのタイトルで講演をいただきました。

## <韓国ユネスコ大邱協会友好広島訪問>

(10月28日から3泊4日)

訪問団人数：現在15名(もう2～3名増加見込み)  
第5次姉妹協会締結を含めて、友好を深める交流行事を7月末までに決定します。

## <会員募集の呼び掛け>

今年は被爆71年。歴史的瞬間とも言える現職オバマ大統領が広島を訪問、原爆慰霊碑に献花「核なき世界を追求する勇気を持とう」と決意を述べた。まさにユネスコも国連の機関として、国際平和と人類共通の福祉を願う憲章のもと、戦争のない世界を願う。一人でも多くの会員参加を願うものです。

(組織部会長 井上哲一)

## 新規会員紹介(敬称略)

(今年1月から5月末までの入会者)

大村 直生(おおむらなおみ) 前田ひろみ(まえだひろみ)  
林 雅史(はやしまさし) 政木恵美子(まさきえみこ)  
池田 朝雄(いけだあさお) 大葉 宏(おおばひろし)

## 日 誌

### <'16年4月>

21日/大邱の日実行委員会  
(国際会議場研修室・国際部会)

25日/理事会

### <5月>

3～5日/大邱の日・姉妹都

市交流ほか(平和大通り)

14日/広島ユネスコ協会総会  
(国際会議場研修室)

24日/広報部会・機関紙編集  
会議

### <6月>

12日/2016広島市・大邱広域  
市青少年交流事業結団式  
(中区地域福祉センター・

国際部会)

18日/教育部会議

25・26日/第72回(2016年度)

日本ユネスコ運動全国大会  
in沖縄(沖縄コンベンション  
センター)

### <7月>

2日/ペあせろべ実行委員会  
(国際会議場研修室・国際

部会)

8日/教育部会議

9日/ユネスコサロン

「広島土石流災害を民俗学  
で解説」

講師・水琴窟師 錦川鯉さん  
(国際会議場研修室・文化  
部会)